



KS-4549 / December 2024

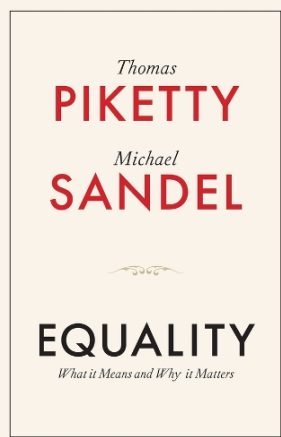
ご注文承り中!!

T.ピケティ、M.J.サンデル著
『平等について、いま話したいこと』

Equality: What It Means and Why It Matters

Piketty, Thomas / Sandel, Michael J., Equality: What It Means and Why It Matters.
120 pp. 2025:1 (Polity Pr. UK) <734-175>
ISBN 978-1-5095-6550-4 hard ¥3,316 (税込)

世界で最も影響力のある二人の思想家の議論



世界で最も影響力のある二人の思想家が、平等の意味を振り返り、私たちを隔てる格差を縮めるために市民や政府が何をすべきかを議論しています。トマ・ピケティとマイケル・サンデルは、経済学、哲学、歴史、時事問題を幅広く横断しながら、私たちがこれまでに達成した平等の進展について考察する一方で、国内外で今もなお残る富、収入、権力、地位の極端な格差に正面から向き合います。

政治の不安定や環境危機が深刻化する中、私たちは何ができるのでしょうか？ピケティとサンデルは、多くの点で一致しています。医療と教育へのより包括的な投資、累進課税の強化、富裕層の政治的権力の抑制、そして市場の過剰な影響力の制限などが必要だと考えています。しかし、勝者と敗者の間にある溝をどのように埋めることができるのでしょうか？物質的な変革と文化的な変革のどちらを強調すべきなのでしょう？ナショナリズムが再燃する中で、何かしらの変革が起こる見込みはあるのでしょうか？左派は愛国心、連帯、コミュニティという言葉を取り戻し、移民の増加や地球規模の気候変動という課題にどう応えていけるのでしょうか？

ピケティとサンデルがこれらの問題に取り組む姿を見ることで、変革と正義への新たな可能性が垣間見え、分断された市民生活を修復するための希望が見えてきます。

